

もえよ! 緋文バンク

開催案内

※開催日程は都合により変更となる場合がございます。

9/ 1金 2土 3日 FI 週刊大衆杯

23土 24日 25日 FI オッズパーク杯

29金 30土 10/ 1日 FI Gambio杯



青森競輪イメージキャラクター 葵萌輪

イベント・ファンサービス

ご来場いただいたお客様に 先着順でプレゼント!

9/1 ~ 3 週刊大衆杯
開催期間中ポケット版 週刊大衆
特集記事を合計 2,000 名にプレゼント

LIVE放送視聴者プレゼント!

9/23 ~ 25 オッズパーク杯
9/29 ~ 10/1 Gambio杯

各開催においてクオカード等のオリジナルグッズが当たるキャンペーンを実施します。

詳しくは LIVE 放送またはホームページにてご確認ください。

※各ファンサービス・キャンペーンは変更となる場合がございます。
詳しくは青森競輪ホームページにてご確認ください。

コンビニで青森競輪の出走表が無料プリントできます!



コンビニのマルチコピー機で
24時間 365日!
いつでもどこでも簡単プリント!!

対象店舗 ローソン・ファミリーマート・セブンイレブン・ミニストップ・デイリーヤマザキ

AKJグッズショップ

キーホルダー アクリルフィギュア
マウスパッド などなど

新アイテム続々入荷!
欲しいモノが
きっと見つかる♪
今すぐアクセス!

青森競輪場 LIVE☆もりちゃんねる

YouTube LIVE
ニコニコ放送
NICO NICO LIVE にて
青森競輪レースを
実況生中継でお送りします

青森競輪特設サイト
青森競輪 JOMON BANK
JOY X スポーツ

推奨選手

S2 河合 佑弥 東京 / 113 期

このところ動きが良く、7月立川では222着と気を吐いた。上位戦でも好スタートを決めれば一発がありそうだ。

S1 田尾 駿介 高知 / 111 期

目標をつかんだときの捌き、差し脚はしっかりしている。8月岸和田では連勝で優参を果たした。上位進出が期待できる。

A2 小川 将二郎 徳島 / 121 期

今期は2班に昇格。7月別府、同月弥彦と続けて予選で2着に入っている。そろそろ準決でもつながりが期待できる。

L1 戸田 瑞姫 茨城 / 122 期

勝ち味に遅い面はあるものの、食い下がりはいと。8月玉野の予選2は小林莉に続いて2着。予選は2、3着狙いで。

S級戦

北津留翼が快速発揮 展望

非凡なスピードを持つ北津留翼は、G戦線で勝ち星を稼いでいる。6月久留米記念①④1着は決勝を外すも2勝、サマーナイトは予選敗退も2日目、3日目を連勝した。サマーナイトの2日目は、鮮やかなまくりで上がり10秒7を叩き出ししている。もちろんF1戦では好成績で、6月別府では3連勝を飾った。自慢のスピードで別線をねじ伏せる公算が大きい。同期の小岩大介が食い下がっての九州ワンツースは有力だ。

直近4カ月の競走得点トップは内藤秀久。6月前橋記念、7月小松島記念は222着、222着で決勝に乗ると、同月伊東では②2着。小松島記念の初日特選は郡司浩に食い下がり、

伊東の決勝は深谷知に続いた。しぶとさは相変わらずだが、ここは南関の自力型が手薄。位置取りが浮沈の鍵となりそう。

まくり、差しシャープな杉森輝大の単にも食指が動く。高松宮記念杯では青龍賞にコマを進めると、7月福井記念14④1着は2分の1輪差で優参は逃がすも2勝をあげた。好位置キープに成功すれば好勝負に持ち込める。地元の北日本勢では飯野祐太、荻原尚人らが実力上位。両者ともに動けるので並びは流動的だが、動向には注意したい。7月当所、8月平をVと飯野は勢いもある。

A級戦

動きいい佐々木吉 前期2Vを飾った

前期2Vを飾った佐々木吉は、今期も7月京王閣で早々と優勝して

いて、自力攻撃が冴えている。今の脚勢なら優勝に近い存在とみたら。宇佐見優介は自力を封印している。ここは佐々木をマークしよう。今年はまだ決勝での連がらみはないものの、直近4カ月の競走得点は92点台。北日本勢で連独占は十分だろう。

ガールズ

柳原真の底力信頼 最近是好調時のような脚勢ではない

最近是好調時のような脚勢ではない柳原真。普通開催でも取りこぼしが散見している。だが、それでも今年9Vを達成。グランプリクインの底力を信頼した。

対照的に荒牧聖未はここに来て調子を上げている。7月は3場所走って別府1①1着、前橋1①1着、松戸1②2着。今の調子なら首位も望める。石井貴子も調子は申し分ない。7月和歌山1②1着、同月大宮は3連勝。今年の滑り出しはあまり勝てなかったが、最近はずり上がりしている。

出場予定選手一覧

Table with 4 columns: 氏名, 登録地, 期別, 最近4ヶ月成績. Contains names and statistics for various riders across different categories.

推奨選手

A3 日浦 崇道 和歌山/109期
今年はチャレンジに落ちたが、さすがに実力上位。2V、準V3回と優勝争いを賑わしている。経験値を活かした自力攻撃で新人を翻弄するか。

A3 阿久津 浩之 東京/94期
前期の1、2班戦でも同格戦では連がらみが多く、機動力にはなかなかのものがある。7月大宮では2①③着と好走した。新人相手でも一発魅力だ。

A3 浦山 一栄 東京/72期
7月立川の準決は、同郷石田典の快速カマシに食い下がって2着。持ち味の自力も健在だが、若手に前を任せる競走でも結果を出している。



7月に本格デビューを果たした新人が4名あつせんされているが、中でも黒瀬浩太郎は在所属成績2位の好素材。インナーハイのスピードで優勝するなど、アマチュア時代から注目を集めていただけに、記録会ではゴールデンキヤップを獲得、HPD教場に選出されるなど、養成所でも存在感を示していた。もちろん、チャレンジ戦ではスピードの違いにも言わせていて、7月高松、同月久留米と6連勝を達成。先行とまくりを使い分けて白星を並べている。決勝ははずれもまくりだったが、高松は上がり11秒フラ、久留米は11秒1を叩き出した。この開催の前にチャレンジ戦を卒業する可能性はあるが、ここ出走なら優勝候補の一番手だ。

将来性豊かな黒瀬浩
展望

黒瀬浩は、先行回数も多く脚力は成績以上のものがあつた。7月取手はオール2着の準V、同月福井は優参を外すも1⑤1着と2勝をあげた。先行した時の末脚はもう少し欲しい気もするがまくりは力強い。在所属成績39位の菊地主も中堅クラス。本格デビュー戦の7月大宮は1⑤1着、準決は新人泣かせのバンクで沈んだが、同月函館1④着は予選、準決と逃げ切り連発で決勝に乗っている。北日本地区の開催だけにダッシュ力を生かし切る競走で結果を出したいところだ。

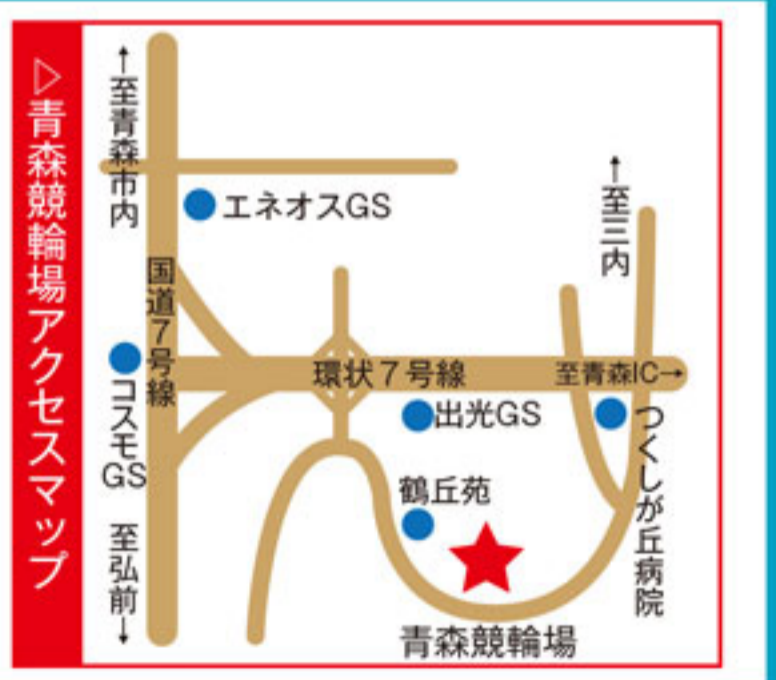
Table with 4 columns: 氏名, 登録地, 期別, 最近4ヶ月成績. Includes names like 佐々木浩三, 坂本英一, etc.

Table with 4 columns: 氏名, 登録地, 期別, 最近4ヶ月成績. Includes names like 吉野猛, 愛知, etc.

Table with 4 columns: 氏名, 登録地, 期別, 最近4ヶ月成績. Includes names like 崎貴高大, 長岡豪, etc.

アクセス

- 自動車の場合
●JRをご利用の場合
●青森競輪場アクセスマップ



青森競輪 バンクガイド

風の強さは時間帯により変化するが、2センターから1センター方向に向かって吹くため、バックが向かい風でホームは追い風になることが多い。捲りは2コーナーの山おろしを使って仕掛けると伸びが増す。基本的に先行の番手が有利となるが、イエローラインから外よりに強襲コースが存在する。



Table with 2 columns: 項目, 数値. Includes 見なし直線距離 58.9m, センター一部路面傾斜 32° 15' 7", etc.

推奨選手

A2 照井 力斗 岩手/121期
今期は2班に昇格。まだ決勝には乗れていないが、7月名古屋、同月高松と予選を連勝した。上位に自力型が少ないここは優参のチャンス。

A2 森本 桂太郎 愛媛/121期
7月高松2②⑥着では1、2班戦で初の決勝進出を果たした。準決では逃げて粘っていて、主導権を握れば格上相手でも好勝負になる。

L1 中川 諒子 熊本/102期
21カ月の産休から復帰後は、なかなか調子が戻らなかったが、6月四日市、7月名古屋はいずれも準V。ようやくスピードが戻ってきた。

L1 熊谷 芽織 岩手/124期
ルーキーシリーズでは、卒記クイーン松井優を撃破し優勝の実績がある。本格デビュー2戦目の7月当所では優参しており、機動力発揮なら怖い。

今シリーズの主役を張る渡邊晴智は、長らくS級トップクラスで活躍していた格上選手。08年にはダービー、高松宮記念杯とG1で2Vを達成している。50歳の大ベテランとなったが、さすがにA級では実力上位。7月は3場所に参戦して玉野④①①着、伊東①①①着、小倉③①③着と素晴らしい成績だ。田頭寛之、栗本尚宗ら南関の機動型との連係から勝機を見出す。田頭は8月弥彦の準決で落車。最終日を欠場したので、体調には一抹の不安が残る。栗本は7月の3場所はすべて決勝を外したものの、8月久留米は1①で決勝に進出。調子に問題は無い。



渡邊 晴智

紫原政文も実績上位の大ベテラン。08年のオールスターで準Vなど、長らくG1戦線で存在感を示した。55歳ながら溢れる闘志は健在で、7月別府では③①③着。オール確定板入りと気をつけた。九州勢の上位陣は自力型が手薄だが、しっかりとした目標があれば好勝負に持ち込める。地元勢では藤原政志に期待がかかる。早くからS級には上がったものの遅咲きで、S級初V達成は20年9月、G1初参戦は2年前のダービーだった。降級した今期の成績が今ひとつなのは気になるが、地元戦となれば万全な体調で臨んでくるはず。相笠翔太とのタッグで地元Vを狙う。



格上の渡邊晴を信頼 展望



パワー溢れる奥井迪 展望

破壊力抜群の自力攻撃で、他を圧倒している奥井迪が優勝候補の筆頭。10V含み62勝をあげてガールズグランプリに出場した昨年に比べると、今年の成績はやや物足りないが、それでも4V、準V5回で連対率は7割超を誇っている。このメンバーなら自慢のパワーにものを言わせて優勝をゲットしよう。メモリアルの100Vを達成した実績はダテではない。今年も飛躍を遂げた中野咲も差はない。6月名古屋で石井寛、7月岸和田では鈴木美を撃破してそれぞれ優勝。昨年は優勝がなかったが、今年7月末までに4Vを達成している。連対率も昨年の33%から55%に跳ね上がった。まくりもよく出して、脚力アップした感がある。今の充実ぶりなら主役を演じて不思議ではない。快速誇る日野未来の単にも魅力を感じる。今年の優勝はまだまだ。



奥井 迪

だ1回だけながら、随所で快速まくりを決めている。6月武雄の予選2では上がり11秒8、同月玉野の予選2は11秒9を叩き出した。スピードには一段と磨きがかかっている。仕掛けがツポにはまれば首位に躍り出る場面もありそう。注目株は新人の松井優佳。在所属成績は第2位で、卒業記念レースでは4連勝でクイーンに輝いた好素材だ。本格デビュー後の成績は7月向日町1①④着、同月岸和田1②⑤着。そろそろ決勝でもタイムニングよく自力を出して連にからんでくるか。やや勝ち味に遅い南円佳だが、今年の3連対率は7割超。好位確保なら連浮上も。

出場予定選手一覧

Table with 4 columns: 氏名, 登録地, 期別, 最近4ヶ月成績. Lists various jockeys and their recent performance.

Facebook promotion for 葵萌輪 (あおいもりん) with QR code and search button.